



被害にあわないための日頃の備えと対処法

インターネットやスマートフォンを利用する以上、どれだけ気をつけていても、迷惑メールや詐欺メールにだまされるリスクを完全に避けることはできません。

ゼロトラストの3つの基本を守りながら、併せてあらかじめの対策をしておくことも重要です。

【日頃からの3つの備え】



①迷惑メールフィルターの利用

携帯電話事業者や多くのプロバイダでは、迷惑メールフィルターを無料で提供しています。サービスを利用して迷惑メールや詐欺メールを受信しないで済むようにしておきましょう。

→詳しくは27～30ページ



②セキュリティソフトの利用

セキュリティソフト(アプリ)を利用すれば、うっかり、メールのリンクをタップ(クリック)してしまった場合でも、偽サイトなどへのアクセスや、不正ソフト(アプリ)のインストールリスクを抑えることができます。

→詳しくは31～32ページ



③OSは常に最新に

迷惑メールの中には、OSやソフト(アプリ)の脆弱性を悪用してマルウェア(悪意のあるソフトウェア)を送り込もうとするものもあります。常に最新バージョンに保ち脆弱性を塞いでおくことが重要です。

【困ったときの対処法】

詐欺の手口は高度化しています。詐欺と気づかないうちにだまされてしまったり、後になって不安に思うこともあります。困ったときは一人で悩まず、関係機関に相談してください。



①メールのURLを開いてしまった

メールを開くだけでは危険性は低いです。リンクをタップ（クリック）してしまうと、アクセスしたことが送信者に伝わり、迷惑メールが増えたり、他の詐欺メールが届く可能性があります。

もし、覚えのない料金請求メールが届いても支払わず、消費生活センターなどへ相談しましょう。



②個人情報を入力してしまった

クレジットカード番号やアカウントID、パスワードなどを入力してしまうと不正利用されるおそれがあります。すぐにカード会社や金融機関、ご利用サービスの相談窓口へ連絡をして対応しましょう。

問い合わせは、メールのリンクではなく、ブックマークやアプリからアクセスするようにしましょう。



③ウイルスに感染したかも

ウイルス感染が疑われるときは、まず、スマートフォンを機内モードにして、インターネットに接続しないようにしましょう。その後、セキュリティアプリで不審なアプリなどがインストールされていないか確認したり、最終手段としてスマートフォンを初期化するなどの対処法があります。

詳しくは、セキュリティの専門機関へ相談しましょう。